

平成28年9月 定例教育委員会 会議録

1. 日 時 平成28年 9月29日(木) 開会 15時00分 閉会 16時37分

2. 場 所 福井市役所8階第3委員会室

3. 出席者 教育委員長 玉木 誠
教育委員 佐藤 藤枝
教育委員 木村 敦子
教育委員 春木 伸一
教育委員(教育長) 内田 高義

<事務局職員>

教育部長	村田 雅俊
少年対策参事官	小林 淳一
教育次長	倉 美幸
生涯学習室長	高柳 博彰
図書館統括館長	有田 康弘
教育総務課長	松浦 茂一
学校教育課長	吉川 雄二
保健給食課長	川上 順子
青少年課長	松田 幸治
スポーツ課長	村西 正明
文化財保護課長	天谷 賢一
図書館副館長	吉田 淳一
みどり図書館長	高間 明夫
桜木図書館長	白崎 卓
調整参事	西行 裕
教育総務課副課長	北 隆幸
教育総務課主任	山本 恭唯
教育総務課副主幹	吉田 浩一

4. 議 題

協 議

(1) 福井市教育に関する大綱(案)および福井市教育振興基本計画(案)について

報 告

(1) 9月定例市議会の質疑について

(2) 平成28年度全国学力・学習状況調査の結果公表について

5. 議事の経過

- (1) 開会、委員長あいさつ
- (2) 会議録署名委員の指名 木村敦子 委員 春木伸一 委員
- (3) 議事の要旨

玉木委員長

まず、協議(1)福井市教育に関する大綱(案)および福井市教育振興基本計画(案)について、事務局から説明を求める。

事務局
(教育総務課長)

福井市教育に関する大綱(案)について、8月に開催された総合教育会議での議論を踏まえ、必要な変更・修正を行なった。10月18日開催予定の第3回総合教育会議で、改めて協議していただくことになるが、その前に教育委員の皆様のご意見を伺いたい。

— 以下、変更点を中心に資料説明 —

続いて、教育振興基本計画(案)についてであるが、本来ならば、教育に関する大綱の改定が完了してから改定作業を進めていくべきものであるが、時間的に厳しくなるので、ある程度並行して進めていく必要があることから、今回お示しさせていただく。今後は教育委員の皆様のご意見をいただきながら改定していく予定である。

— 以下、資料を基に説明 —

事務局
(生涯学習室長)

教育振興基本計画の改定に合わせ、次年度以降の福井市社会教育方針について、説明させていただく。

本市では、平成21年度に福井市社会教育方針を新たに作成し、毎年度、若干の修正を加えているところである。一方で、本市では平成24年度に福井市教育振興基本計画を新たに策定し、現在は、改定作業を進めているところである。この福井市教育振興基本計画の中にも、社会教育に関する方針や施策の方向性などが記載されており、似たような2つの計画が並存する形となっている。そのため、県内外の市の状況を調査したところ、教育振興基本計画と本市の社会教育方針に相当するものを両方作成している市は無いことから、新年度からは、社会教育方針を改定せず、教育振興基本計画に一本化を考えている。

玉木委員長

ただ今の説明について、ご意見、ご質問等はないか。

佐藤委員

これまで社会教育方針は、教育要覧には掲載されていたが、他に製本されたようなものはあったのか。

事務局
(生涯学習室長)

教育要覧には、若干形を変えて掲載されている。それ以外に製本されたようなものはない。

春木委員	(大綱の) 基本理念の部分において、福井がひらがなで表示されているが、これは何か意味があるのか。
事務局 (教育総務課長)	なるべく柔らかなイメージを持ってもらうために、ひらがなで表示してある。
玉木委員長	語句の注釈が入って、分かりやすくなった。次回の総合教育会議でも、忌憚のない意見を出していただいて、いいものにしていきたい。
玉木委員長	他に何かないか。 — 特に意見なし —
玉木委員長	次に報告事項に移る。報告(1) 9月定例市議会の質疑について、事務局から説明を求める。
事務局 (教育部長)	<p>9月定例市議会の会期は、8月29日から9月21日までの24日間であり、教育委員会関係で、今回議会に提出した議案は、「平成28年度福井市一般会計補正予算(社南小学校 学校給食調理業務委託の債務負担行為)」の1議案である。これらの議案については、6月および8月の定例教育委員会において概略をご説明させていただいたもので、9月21日の議会最終日において、原案どおり可決された。</p> <p>一般質問と予算特別委員会における質疑であるが、一般質問では全体として、19人の議員から64件の質問があり、そのうち教育委員会関係では、9人の議員から16件の質問があった。</p> <p>— 以下、別冊資料にて一般質問の質疑の要旨を説明 —</p> <p>予算特別委員会では、全体として5つの会派から49件の質問があり、そのうち教育委員会関係では、5つの会派から8件の質問があった。</p> <p>— 以下、別冊資料にて予算特別委員会の質疑の要旨を説明 —</p>
玉木委員長	ただ今の報告について、何か質問等はないか。
春木委員	不登校児童・生徒への対応について、先日、秋田県を視察して、未然防止に力を入れているとなっているが、具体的なことは聞いているのか。
事務局 (学校教育課長)	委員会の中で議員が具体的にどんな風に取り組んでいるかは話してなかったが、センターのようなところを訪問し、そこでの取り組みを伺った中で、未然防止に力を入れていると聞いてきたようだ。

玉木委員長	中藤島公民館でのチャレンジ教室について、現在は旧古市保育園で開設しているが、ここは交通の便が悪いので、中藤島公民館に移転すれば改善するのではないか。
事務局 (学校教育課長)	現在の場所は、バスの本数も少なく、ＪＲ森田駅からもそれなりに遠い。中藤島公民館は、近くに止まるバスが１時間に１本程度有るので、かなり改善するのではないかと。また、現在は体を動かすために、天池橋を経由して北体育館まで行っているが、移転すれば中藤屋内運動場が近くなるので、この点でも利便性が向上する。
玉木委員長	畑は出来るのか。
事務局 (学校教育課長)	現在、室長と協議中である。
佐藤委員	福井市内の青年団について、現在はどれくらいの数なのか。
事務局 (生涯学習室長)	福井市全体として連合青年団が１つ、各地区においては、２８地区で３０の青年団が活動しており、また、新たに設立の動きもあるようだ。
春木委員	チャレンジ教室の移転はいつ頃を予定しているのか。
事務局 (学校教育課長)	中藤島公民館の機能が新公民館へ移転してからであり、そこから建物内の若干の改修をする必要があると、実際の移転は来年の８月頃を予定している。
春木委員	以前、学校不適応対策事業推進会議の委員長をしていた時、福井県で運営していたフレンド教室が無くなり、また現在のチャレンジ教室では交通の便が悪いので、アオッサ内に新しく作ったらどうかという話があった。今はそういった話はあるのか。
事務局 (学校教育課長)	要望書という形では出ていない。
内田教育長	チャレンジ教室が出来た経緯が、学校に行けない子ども達の居場所を、学校以外に考える必要があるとのことで設置されたと認識している。最近のチャレンジ教室の状況を見ていると、果たして多く作ることがいいことなのか、また、新たに作るとなると、専門のスタッフを更に確保する必要もあるので、そういったことから、今のチャレンジ教室の機能を充実していく方が大事であると考えている。
玉木委員長	チャレンジ教室があることによって、外に行ったり、同じような友達と話が出

来たりする。そういった環境も必要である。それをきっかけに学校に戻ってくれればいい。

内田教育長

チャレンジ教室のいいところは、学校復帰を促す期間を設けているところで、これをきっかけに学校復帰できる子もいる。

玉木委員長

他に何かないか。

— 特に意見なし —

玉木委員長

次に報告（２）平成２８年度全国学力・学習状況調査の結果公表について、事務局から説明を求める。

事務局
（学校教育課長）

先月の教育委員会でもご説明したが、延期されていた報道発表が、本日午後５時に解禁される。明日には別冊資料の通り、本市ホームページに公表予定である。

— 以下、別冊資料にて公表の概要を説明 —

内田教育長

家の手伝いをしているのが全国平均よりも低いということだが、そのあたりの相関関係は何か分かっているのか。

事務局
（学校教育課長）

いっぱい家の手伝いをしている子は、あまり成績が良くないという結果が出ている。

内田教育長

自分達もそうだったが、家の人から手伝いしろと言われない。むしろ手伝いするくらいなら勉強しろと言われる。

玉木委員長

昔から福井の親は、子どもは勉強するのが仕事だ、という感じ。でも本来ならば親たちの姿を見て、進んで手伝ってくれるのが大切。例えば、自分の部屋を自分で掃除するのも手伝いの一つ。

木村委員

私が子どもの頃は手伝いを良くしたほう。今の子ども達は学校の掃除の時間に、雑巾の絞り方やほうきの使い方を学んでいるようだが、それも自分が役に立っているという自己有用感を育む上では重要なこと。

でも、今のお母さんたちは忙しいから、子どもが手伝うと余計に時間が掛かるので、全部自分でやってしまう。

玉木委員長

それが最近の若者達が自立しない原因になる。お母さんが何でもやってくれるから、結婚もしない。結婚した若い女性の話を聞くと、（結婚相手は）家では家事を何もしないようだ。

木村委員	男の子こそ家事が出来ないと結婚できないと思う。
玉木委員長	他に何かないか。
	— 特に意見なし —
玉木委員長	予定していた報告事項は以上であるが、他に何かないか。
事務局 (学校教育課長)	平成２８年度の福井市教育ウィークの取り組みについて、別紙資料のとおり各小中学校で開催予定なので、参観希望の学校があれば、事務局にご連絡いただきたい。
事務局 (保健給食課長)	９月１５日に開催された福井市小学校連合体育大会について、無事、大会が終了したことを報告する。本年は３年ぶりの市内での開催で、５・６年全員が参加した。また６年女子の走り高跳びでは、３１年ぶりに大会新記録が出た。
事務局 (図書館副館長)	１０月２日から図書館３館合同で、フクイ夢アートの一環として「ことばのリボン」というイベントを開催する。図書館内の蔵書の中から好きな本を選び、推薦コメントを本の帯のように作成してもらうものである。
玉木委員長	夏休みのスタンプラリーが好評だったが、夏休みが終わったら客足が遠のいたようだ。課題を見つけて、次も頑張ってもらいたい。
玉木委員長	他に何かないか。
	— 特になし —
玉木委員長	最後に事務連絡をお願いする。
事務局 (教育総務課主任)	次回の定例教育委員会について、１０月２５日（火）午後３時４５分から、場所は福井市役所８階第３委員会室にて開催するので、ご出席いただきたい。なお、当日は福井市社会教育功労者表彰式が開催されるので、表彰式の終了時刻が繰り下がった場合は、若干時間調整をさせていただく。
玉木委員長	以上をもって会議を終了する。

平成28年10月25日

署名委員 木村 敦子

署名委員 春木 伸一

会議録作成職員 吉田 浩一